公益財団法人 とくしま産業振興機構

［企業情報とくしま］ Corporate information Tokushima

TOKUSHiMA

とくしまのがんばる企業を応援します

(公財)とくしま産業振興機構 ● www.our-think.or.jp

2026 April
No.513







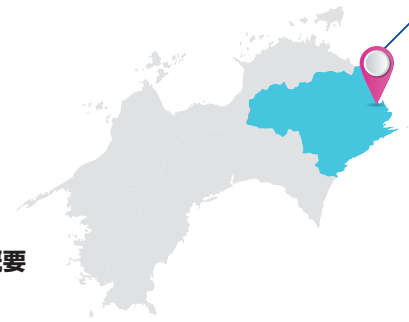


徳島の企業

株式会社山本鉄工所 /「山本鉄工所」でなければできない機械の技術を使って宇宙へ!

Contents

徳島の企業…… 02
株式会社山本鉄工所
とくしま起業人 …… 04
◦ **たこ焼き酒場 たこ宗**
◦ **訪問美容リリー**
施策紹介…… 06
令和8年度 経済産業部主要施策の概要
税理士から一言 …… 08
引っ越し
よろず支援拠点 …… 10
令和7年度徳島県よろず支援拠点の総括
事業紹介…… 12
生産性向上支援センター開設のお知らせ
事業紹介…… 13
徳島県改善エキスパート認定証授与式および改善事例発表を開催しました
賛助会員紹介 …… 14
◦ **株式会社ナカテツ 徳島工場**
◦ **株式会社ヨコタコーポレーション**
AWA-BIZセミナー講座一覧 …… 15
令和8年度 とくしまビジネスアップ塾「AWA−BIZ」セミナー
会館だより …… 16
とくしま創業促進費補助金募集開始のお知らせ

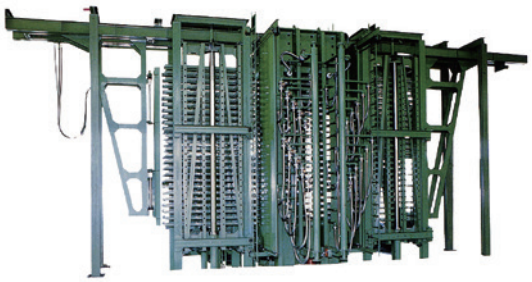


Pick Up News

関連記事 P2

100年以上の歴史を重ねてきた山本鉄工所がアモルセル®という新素材を共同開発! 2026年国際宇宙ステーションで耐久実験が実施!

大正6年（1917年）に創業し、来年12月に創業110年を迎える株式会社山本鉄工所。当時、先進的な船舶用焼玉エンジンの製造から始まり、昭和28年から現在の事業の中心となる油圧プレスの製造を始めた。



株式会社山本鉄工所

山本鉄工所は、各種産業用プレス機械のトップメーカーとして信頼と実績を積み重ねてきた。合板製造用プレス機は、世界30カ国以上に輸出され躍進を続けている。今回は、愛媛のカミ商事および徳島県立工業技術センターと連携して開発された新素材アモルセル® について話を伺った。


代表取締役社長　山本 知昭 氏

―すべてのユーザーの想いの一つ一つを丁寧に形に―

船舶エンジンメーカーとして創業以来、「使い勝手が満足できるものを」一途に追究してきた。“よいもの”とは、最高品質を実現するだけでは十分ではなく、多様なユーザーニーズが存在する中で、想いの一つ一つを丁寧に形にしていくことを使命としてきた。

事業の中心となる油圧プレスの製造を始めたのは昭和28年。現社長の山本知昭氏の父山本隆賀氏の級友である木製建具製造業社長、布川隆美氏からの依頼で開発に至ったという。布川氏の木工業での接着技術研究と、山本鉄工所の鉄工業のプレス技術が融合し、徳島県の地場産業である木工関連産業の発展を支えた。それぞれの時代で最先端の技術を駆使した機械を世に出してきた。合板用プレスにおいて、“YAMAMOTO”は世界標準となるほど、世界トップメーカーとして知られるようになった。さらに、技術力を生かし浴槽などに使われるFRP（繊維強化プラスチック）用プレスでも国内トップシェアとなり全国の工場に提供し続けている。現在は油圧プレス製造を核として、住宅産業・自動車産業・電気電子部品産業・ゴム / プラスチック産業・環境関連産業等に機械やプラントを供給している。


カミ商事㈱ 開発企画部長代理　柏田 祥策 氏

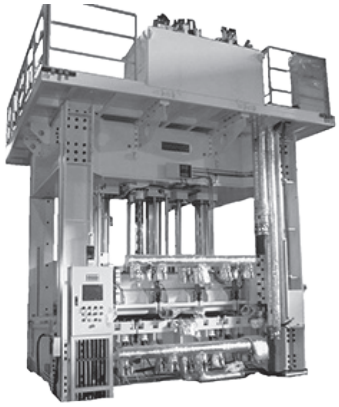
―新しいことにチャレンジし続け1世紀！プレスの技術が令和に高強度の新素材を宇宙に送る―

山本社長の今までなかったものに対する興味と試行錯誤から開発し誕生したのが木質100%の高強度の新素材アモルセル® だ。山本鉄工所とカミ商事、徳島県立工業技術センターが連携し開発された。何と開発までに重ねた実験は約1,500回。トライアンドエラーを繰り返しながら開発に至った。山本鉄工所のプレス機がなければ、アモルセルは誕生しなかった。山本鉄工所とカミ商事は元々今回の開発以外でも何十年にわたり共同開発に取り組んできた。今回の取材では山本社長と営業部 営業1課の坪井 香奈氏、共同開発をしたカミ商事株式会社開発企画部部長代理で元東洋大学教授 柏田 祥策氏と同社開発企画部 主任の上野 敬祐氏がアモルセル® の開発について熱く説明してくださった。

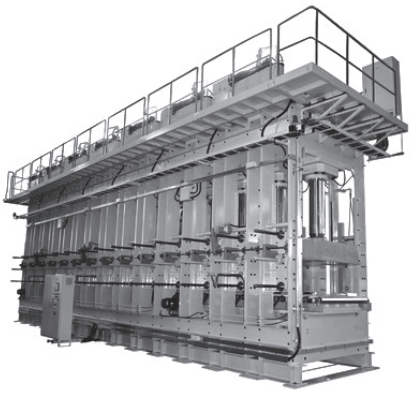
アモルセル® の名前は木質セルロース繊維をアモルファス（非晶）化したものという意味を短縮し、カミ商事が名付けた。実験を重ねていた時はまさか、人工衛星といった宇宙産業に興味を持たれるとは思ってもいなかった。宇宙産業において、急増するロケットや人工衛星の打ち上げによって宇宙ごみ（スペースデブリ）の問題が顕在化しているという。役目を終えた人工衛星やロケットは、大気圏に再突入し、燃え尽きてその役割を終えるが、実際にはすべてが燃え尽きるわけではなく、残骸、爆発・衝突で生じた破片などが残っている。地球の軌道上を周回する不要な人工物体は、10cm 以上のものは約3万個、1cm 以上のものは約100万個以上（推定）が地球を周回しており、増加し続けているという。

そこでアモルセル® なら、木質由来で紙と同じであることから、人工衛星の部材などに採用されれば、完全燃焼ができるため人工物の残骸となる宇宙ゴミとして残らず宇宙用素材としての利用が期待されている。2026年7月に国際宇宙ステーションで耐久性試験が予定されている。

具体的な特徴としては、4つある。1つめはセルロースナノファイバー（CNF）100% の新たなサステナブル素材でありながら、高靭性・高強度・軽量でアルミやステンレスに匹敵する強度と優れた弾性変形を持ち、一般的なプラスチックの約3倍の強度を持つこと。2点目は高いガスバリア性があること、酸素や水素をほとんど通さないため、アルミ蒸着フィルムを上回るバリア性を発揮する。3点目は環境対応（ケミカルフリー）であること。植物由来の CNF100% であることから、焼却時に有毒ガスが発生せず、リサイクル性も高い。4点目は、熱と水と圧力で成形されること。 樹脂を添加せず、CNF を高密度に圧縮することで成形される。主な用途としては、高機能性であることから、小型人工衛星の筐体部材、半導体基板、ノイズ抑制シートな







どの次世代素材として期待されている。

―アモルセル® の誕生まで

カミ商事では木質セルロース繊維をアモルファス化するための開発に2022年からとりかかっていた。セルロースは、顕微鏡レベルの話になるが強さでは鋼鉄と変わらない。しかも鋼鉄よりも5倍軽くて5倍強いと言われているCNFを成形化できれば夢の素材ができると業界ではいわれていた。元々紙であることから非常に強くて軽くていい素材ができるのではないかという話が20年ぐらい前からあった。そのような状況の中で2016年5月に四国CNFプラットフォームが四国経済産業局、四国4県、関係機関と連携して、活動をスタートした。産業化できないかということで、いろんな試みをしていた。目標としていたのはCNF100%のものであったが、脱水や乾燥の時間がかかりすぎることによるコストの高さなどにより、大手企業などではCNF入りのプラスチック開発が主流であった。カミ商事では、他にはないCNF100%の固形素材製造を目指し、多くの実験をしたが思ったとおりの結果にならなかった。そこで、カミ商事が是非ともタッグを！と考えたのが、山本鉄工所のプレス機を使って開発ができないだろうかということであった。産業用プレス機械といえば“YAMAMOTO”であった。今まで繊維強化プラスチック（FRP）やゴムなどありとあらゆる素材の成形を担い成功させてきた実績があった。



山本社長は「CNF100%はしたことがなかった。おもしろいのは 「ないものを作る」 人生です。今までないものを作ることは興味が湧きますよね」と少年のような笑顔で話す。同社の工場で県立徳島工業技術センターとカミ商事で取りかかり2020年以降は国などの補助も受けた。夢の商品化に向けては、脱水時間をさらに短縮することや条件を良くしないといけないなどいくつものハードルがあった。愛媛からカミ商事のメンバーが毎週山本鉄工所の工場に集まり実験を繰り返し、改善点を加えてきた。合宿もしたことがあった。大手の製紙メーカーの機械であれば半日以上かかるものが、60年前から大切に使われている同社の脱水プレス機を使えば2時間でできた。さらに最終的には5分でできるようになった。乾燥工程には違うプレス機を使うことにより、1ヶ月程度かかる固形化が30分でできるようになった。数え切れないほどの実験を繰り返してきた2022年の秋、新素材が誕生した。プルンプルンの艶のある質感で今までの実験ではできなかった半透明で曲げても折れない強度の素材のシートができた。

柏田さんによると、「実験により分子配列が不規則で高密度な状態になるアモルファス（非晶）化が偶発的に起きた」ということだった。強度はCNFシートの約2倍もあった。ここからさらに人工知能（AI）データの解析をもとに改良をし続け新素材は2023年に「アモルファス化したセルロース」を短縮して「アモルセル」と名付けられた。

薄いシート状から厚さ2センチまで加工ができることから多くの用途に使えることが期待される。「紙と同じ原料でも紙よりも強い。脱炭素化で環境にもやさしい」アモルセル® を今後さらに厚みを増した商品を開発していく予定だ。常に新しい価値を求め、機械開発の理想郷である“メカトピア”を創造してきた山本鉄工所の挑戦はこれからも続いていく。

（文責：藪田ひとみ）

Company Profile

会 社 名 ▶株式会社山本鉄工所
所 在 地 ▶〒773-0007
徳島県小松島市金磯町8番90号
代 表 者 ▶代表取締役社長　山本知昭 氏
創　　業 ▶大正6年（1917年）
設　　立 ▶昭和37年（1962年）
資 本 金 ▶7,000万円
事業内容 ▶各種油圧プレス機、自動省力化機器、廃棄物処理プラントの設計・製造・販売
従業員数 ▶150名（2024年9月現在）
T E L ▶0885-32-1760
F A X ▶0885-33-0227
U R L ▶https://www.yama-eng.jp/

HP ▶

Interview

とくしま起業人



たこ焼き酒場　たこ宗

代表者　宗實 芽衣

住所：徳島市南田宮２丁目1-71 セリア横　TEL：080-9875-9441　Instagram：@ takomune_2023

2023年9月3日
オープン

●起業の経緯を教えてください

二十歳代で独身の頃、大阪のたこ焼き居酒屋で働いていました。その時、たこ焼きがとても好きで、人と喋ることも楽しく、自分に向いていると思いました。修行を続けるうちに正社員になり、さらには店長も任されて自信がつきました。ですが、結婚したときに引っ越しをすることになり、そのお店を辞めることになりました。その後、子供の出産・育児で忙しい日々が続いていましたが、いつか自分でも本場大阪のたこ焼き居酒屋を徳島で作ってみたいと思っていました。そして、子供が大きくなったタイミングで念願のたこ焼き居酒屋を起業しました。

●主な事業内容を教えてください

徳島のたこ焼き屋といえば、テイクアウトが多いと思います。ですが、私は大阪で働いていたときのように、テイクアウトだけではなく、お店の中でデキタテのたこ焼きを食べることができる居酒屋にしたいと思っていました。主なメニューは、カリッ・とろーりのたこ焼きと、とん平焼き、串カツ、からあげなどの居酒屋メニューもビールと一緒におススメです。また、家族経営で楽しい雰囲気が自慢の居酒屋なので、ぜひ店内で楽しんでいただきたいです。

●起業して大変だったこと、良かったことはありますか？

大変だったことは、外側がカリッとして、中側がとろーりとした理想のたこ焼きを作るために、生地や焼き加減、出汁などにこだわり、納得できるたこ焼きを作り上げることです。実際に、小麦粉も通常のたこ焼きでは使わないグレードの高いものを使っています。また、お店の営業時間が長いために疲れが溜まり、家事との両立も大変でした。

起業して良かったことは、このお店を開いてなければ出会えなかった人たちとの出会いです。また、このお店で初めて出会った人同士が仲良くなってくれることもあり、そんな光景を見ると、やっぱり起業して良かったと嬉しくなります。





©TAKOMUNE_2023

●起業を志す方にメッセージをお願いします

計画を立てた後の“思い切り”が大事だと思います。そして、起業した後は努力をしてお店を続けるためにお客さんの声も聞きながら必要なことを考え続けて、工夫することが必要だと思います。当店もメニューがどんどん増えたり変わっていってます。まずは、小さなことでも思い切って始めることが大事だと思います。

●取材の感想

たこ宗さんが美味しく楽しいお店を続けていくために沢山の工夫がされていて凄いと思いました。また、起業では思い切りが大事だということを聞き、僕も思い切りを大事にしようと思いました。以前テイクアウトでたこ焼きを食べた時も美味しかったけど、取材のときにお店で食べたカリッ・とろーりのたこ焼き（名付けて「カリトロたこ焼き」）はもっと美味しく、ほっぺたが落ちそうでした！また、唐揚げや串カツも絶品でした!!頭も心も、そしてお腹も大満足のインタビューでした。

（取材：城ノ内中等教育学校２年 山本雄貴）

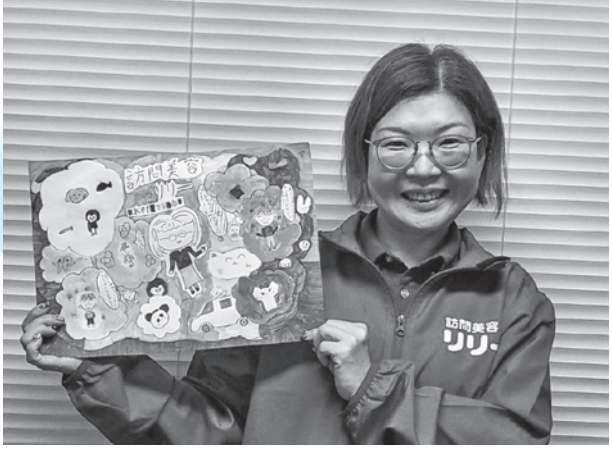
創業コーディネーター／里見和彦より

宗實代表は、千松小・城西中・徳島市立高校と地元出身で、大阪の大学に進学した後、本場の大阪でたこ焼きの修行を数年間して店長も任されていたようです。３人の育児で一度家庭に入り、様々な仕事をするなかで、今後の人生を考えた時に、20歳代の時に経験した「たこ焼き居酒屋」で創業しようと決意されました。物件を探す中で今の店舗の立地で、カリッ・とろーりのたこ焼きなら勝負できると思い起業しました。ぜひ、店内で出来立てのたこ焼きと一緒に会話も楽しんでみてください。よければインスタもフォローしてあげてください。

Interview

とくしま起業人

訪問美容リリー



代表者 木村 早百合

住所：美馬市穴吹町三島字舞中島1336-5　TEL：090-4500-5718　URL：https://www.instagram.com/houmonbiyouriri/　E-mail：sayu.sayu.283@gmail.com

●起業の経緯を教えてください

小学生の頃、手術後寝たきりになったおばあちゃんを家族で介護した経験から、体が不自由になっても女性は「綺麗でい続けたいんだな」と痛感し、髪の毛を切りに家に来てくれる美容師の必要性を感じていました。美容師免許を取得し美容室で10年勤務した後、介護福祉士の資格を取得、県内の訪問美容の会社に４年勤務し、ノウハウを学び、令和５年訪問美容リリーを開業しました。

●御社の主な事業内容を教えてください

病院、施設、ご自宅からの外出が困難な方の元へ訪問し、カットやパーマ、カラーなどの施術を行います。

シャンプー台も持っていくのでお湯だけご準備頂き、その場でシャンプーも出来ます！

その他お顔のエステも対応させて頂き、女性の美のお手伝いをさせて頂いております。

着付けの対応も可能です！！

●起業して大変だったこと、良かったことはありますか？

良かった事は、「来てくれて助かるわー。」とお客さんに喜んでいただけたこと。

「ベッドに寝たまま髪切れるとは思わんかったわー。」と言っていただけるとこの仕事をしていて良かった！と私も嬉しくなります。

大変だった事はまだまだこのサービスを知らない人が多いので知っていただけるよう、営業活動を頑張っています。

令和５年９月１日
オープン

●起業を志す方にメッセージをお願いします

起業は大変なイメージがありましたが、実際起業してみたらやり甲斐もあり、楽しいこともたくさんあります。

大変なこともあるかもしれませんが新しい出会いやお客さんの笑顔にたくさん出会えました。人生一度きり、やりたいことにはチャレンジしてみてください。











@HOUMONBIYOURIRI

訪問美容リリー
090-4500-5718

創業コーディネーター／藤田梢より

大好きなお祖母様を思う気持ちがきっかけとなり、美容師と介護福祉士の資格とこれまでの経験が活かされた素敵な事業だと思います。

高齢化が進む地域において、訪問美容は利用者だけでなく介護をする家族にとっても大きな支えになっているようです。明るく元気な木村代表の人柄で、多くの方を笑顔にされています。地域の中の小さな挑戦が、誰かの困りごとを解決し、新しいサービスとして広がっています。これからも地域に寄り添った活動がどんどん広がっていくことを応援しています。

令和8年度 経済産業部 主要施策の概要

地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生

(1) 地域産業の持続的発展

生産性向上・成長力強化支援事業 【2月補正】 313,000

令和7年度11月補正予算において創設した、中小・小規模事業者の設備投資等を支援する「生産性向上・成長力強化支援事業費補助金」（5.5億円）について、対象者の拡大及び申請見込の増加に合わせた増額を行う。

中小企業生産性向上支援強化事業 17,000

県内中小・小規模事業者の生産性向上や経営力強化につながる取組を促進するため、商工団体による経営相談業務や専門家派遣等の支援体制を強化し、「気づき」から「課題解決」までをワンストップで支援する体制を構築する。

中小企業経営者向け価格転嫁推進事業 【2月補正】 10,900

県内の中小企業等における「価格転嫁の実現」を通じた経営の安定化を図るため、専門家による原材料費や労務費等の「原価管理診断」や「価格交渉への同席」など総合的なサポートを実施する。

M＆A型事業承継加速化事業 【一部2月補正】 75,000

生産性の向上や販路拡大、経営基盤の強化など成長戦略としてのM＆Aを加速させるため、より活用しやすい制度へ要件緩和・拡充する。また、「徳島県事業承継促進月間」における取組強化を通じ、事業承継・M＆Aの機運醸成を促進する。

経営課題対応資金（協調支援型特別貸付）信用保証料補助金 【2月補正】 160,000

国の信用保証制度「協調支援型特別保証制度」を活用した、中小企業向け融資制度「協調支援型経営課題対応資金」を積極的に展開するとともに、信用保証料について、県独自の上乗せ補助をすることにより、中小企業者等の資金調達の更なる負担軽減を図る。

徳島県地域産業活性化事業 1,135,119

地域を支える中小・小規模事業者の持続的な成長を促進するため、身近な支援機関である商工団体（商工会議所、商工会、中小企業団体中央会）が実施する経営改善指導に対して補助し、県内企業の自己変革力の強化を図る。

新 物流高度化支援事業 【2月補正】 95,000

全国的に輸送能力の低下が深刻化する中、本県の物流を支える県内事業者に対して、効率化に資する設備投資に係る経費の一部について補助を行う。

「ワンチーム徳島」戦略的プロモーション事業（国内） 115,531

地域商社と連携し、県産品のブランディングによる売れる商品づくりを促進するとともに、観光・食・文化の一体的かつ効果的なプロモーションや魅力的な店舗づくりにより、県内外での販路拡大を図る。

「ワンチーム徳島」戦略的プロモーション事業（海外） 42,672

ターゲット国・地域の小売店や飲食店への販路など、商流を有する県内の輸出事業者や地域商社などと連携した直接営業や、海外政府機関とのMOUを活かした商談会の開催などにより、県産品の海外への販路開拓や県内企業の海外展開を支援する。

海外進出ワンストップ相談支援事業 66,381

ジェトロやMOUを締結した海外政府機関等と連携し、海外でのワンストップ支援体制を構築・強化することにより、現地ニーズ調査から各種貿易相談、商談支援等、県産品の国内外への販路開拓と県内事業者の海外進出を促進する。

新 生成AI活用促進事業 3,000

生成AIの活用による県内企業の生産性向上を促進するため、基礎的な生成AIリテラシー教育や実践的な生成AI活用スキルの習得を支援するとともに、企業の成長段階に応じた人材育成、社内体制の構築に向けた専門家による伴走支援、必要なシステム投資への助成を行う。

ものづくり企業DX推進事業 13,058

ものづくり企業の競争力強化や更なる成長を促すため、中小企業のDX推進に向けた伴走支援や、工業技術センターとの共同研究による「生産性の向上」を促進するとともに、高等教育機関と連携し、次代を担う「デジタル人材」の育成を進める。

（単位：千円）

ものづくり企業 GX 推進事業　16,250

ものづくり企業の GX の推進による成長を促進するため、「ものづくり企業 GX 推進コンソーシアム」参画企業等と連携し、AI を活用した脱炭素に資する製品の研究開発、企業間のビジネスマッチングの支援を実施するとともに、都市圏の展示会への出展支援により、ビジネスチャンスの拡大を図る。

新 未来に広がるテクノスクール事業　43,042

産業界のニーズに対応した職業訓練の実施により、県立テクノスクールが「人材開発拠点」として、県内産業の持続的な成長と発展に貢献するため、令和 9 年 4 月からの新たな体制による訓練開始に向け、ハード・ソフト両面から訓練体制を整備する。

ふるさと納税拡大戦略推進事業　133,350

ノウハウのある民間事業者の活用や市町村との協働により、個人から寄附を呼び込む魅力的な返礼品の開発を行うとともに、県外企業から寄附を呼び込む重点プロジェクトを選定し、効果的な PR を行う。

⑵ 新たな産業とスタートアップの創出

「徳島バッテリーバレイ構想」推進プロジェクト 2026　29,000

蓄電池関連産業を新たな産業の柱として確立するため、企業誘致の推進や新事業展開の支援、蓄電池人材の育成･確保など、本構想に基づく施策を展開し、関連産業のさらなる集積を目指す。

企業立地促進事業費補助金　1,401,000

【令和9～21年度債務負担行為】 12,000,000

県内産業の活性化と成長産業の集積を図るため、企業ニーズや社会経済情勢に即応する補助制度と優れた立地環境を活かし、本県への企業の拠点立地を支援する。

新 中小企業等 GX 促進事業　【2 月補正】 100,000

原材料価格の高騰、エネルギー価格の上昇等の影響を受ける中小企業者等の負担を軽減するため、「再エネ電力調達の推進」、「クリーンエネルギー新技術の先導的導入」及び「脱炭素電源確保による競争力強化」に資する太陽光発電や蓄電池等設備の導入経費の一部について補助を行う。

新 新時代イノベーション支援事業　【2 月補正】 200,000

物価・人件費の上昇や人手不足が加速する社会環境において、県内スタートアップ等が取り組むエネルギー・原材料費等のコスト抑制や省人化・自動化・最適化等に繋がる新事業創出や事業拡大への投資を後押しするとともに、市場拡大に向けた販路開拓を支援し、新時代の地域産業の基盤形成を図る。

新 Tokushima うずしおイノベーションプロジェクト　11,360

地域課題の解決と雇用創出に寄与するスタートアップを支援し、地域経済の活性化を図るため、県内大学・高専などの技術シーズの社会実装や DX 推進等を通じた、スタートアップの創出を志す地域人材の育成をはじめ東京圏からの誘致に取り組む。

ディープテック・イノベーション創出総合支援事業　16,000

県内大学発スタートアップや県内企業独自のテクノロジーを活かしたディープテック・イノベーションを創出するため、各事業者の成長ステージに応じた総合的な支援を実施する。

とくしま起業家応援プログラム　56,280

創業の促進を図るため、創業資金の一部助成や専門家による伴走支援、女性向け起業塾の開講、販路開拓の場の提供など、成長段階に合わせた支援を実施する。

新 産学官連携・地域活躍人材育成プロジェクト開催支援事業　4,000

徳島に居続けたいと思えるような愛着･誇りを養うとともに、グローバルな視点で地域で活躍することができる人材育成を推進するため、県内の大学生や高等専門学校生、社会人を対象とする産学の連携による新たな実践型講座を開催する経費の一部について補助を行う。

税理士から一言

引っ越し



税理士法人福山会計

公認会計士・税理士　**福山　優**

税理士は敷居が高いと感じることもあると思いますが、身近な存在であり、随時相談を受け付けております。
ぜひお気軽にお越しいただければと思います。

こんにちは！

確定申告も終わり、弊社社員も今ばかりは少しゆっくり過ごし…たいところなのですが、諸事情によりバタバタしています。

というのも先日、弊社オンプレミスサーバーと各社員のPCを更新しまして、これに併せて、オフィススイートをマイクロソフトからグーグルへ変更したのです。そのため社員総出でグーグルの勉強をしていたのですね。

そしてグーグルのオフィススイートは生成AI、Geminiの有料版が同梱されていますので、同時に生成AIも弊社の業務に取り入れることが出来ます。今回グーグルを導入する主目的はここにあります。

今回はグーグルのオフィススイート及びGemini、さらに弊社での活用状況についてご説明したいと思います。

オフィススイートとはなんぞやといいますと、これは『事務作業に必要なソフトウェアのセット』を言います。マイクロソフトのオフィススイートであれば、Word、Excel、Outlook、Powerpoint、Teamsその他大量のソフトがセットになっています。特色はあるものの、グーグルも同様のソフト群を取り揃えています。

シェアでいえばマイクロソフトが60%程度と多数派であり、グーグルは25%程度にとどまります。この数値をどう感じますか？私はグーグルのシェアが意外と伸びており、マイクロソフトがかなりシェアを落としたのだなぁと感じました。実際、私がPCを学んだ2000年代はマイクロソフト一強といってよい時代だったのです。

今回の移行理由は・・・垂直統合と価格です。まず垂直統合ですが、グーグルはAIモデル、AIチップ、クラウドサーバー、ウェブ検索、動画投稿サイト、地図アプリ、メールソフト、その他オフィススイートとかなりの分野を自社開発しているうえに、オフィススイートを除く多くの分野でトップシェアを獲得しています。弊社としてはそれらを総合的に活用すれば利便性は高いだろうと考えました。

価格については圧倒的にグーグルが安いです。具体的な金額については記述を控えますが、価格が低い原因については、『垂直統合によるコスト低減』と『シェア獲得のための低価格浸透戦略』の2つの要因があると思われます。

基本の文書作成、表計算、プレゼンテーション

当然ですが、グーグルにもWord、Excel、Powerpointに相当するアプリがあります。私はほかの社員に先立ってすでに3か月ほど使用していますが、特に困っていません。

グーグルのアプリは全てブラウザベースで開発されており、Chrome上で動作します。したがって、Chrome

の一つのタブとして起動するのですが、疑似的な一つのアプリとして『インストール』することも可能です。

作成したファイルは全てクラウド上に保管されます。手元にファイルのアイコンは作り出されるのですが、あくまでもリンクが置いてあるだけ（全てのファイルが1kb）で、実体はクラウド上にあります。

メール

メールソフトは Gmail が有名ですね。私は 30 年間 Outlook を利用していたため、最初は操作に戸惑いましたが、設計思想の違いに慣れてしまえば非常に使い勝手が良いです。

クラウド

マイクロソフトのクラウド『OneDrive』に対し、グーグルには『Google ドライブ』があります。

弊社の契約の場合、Google ドライブは社員 1 名あたり 2TB と十分な容量があります。

各社員が自分だけのファイルを保管する場所と、全社員でファイルを共有する場所を使い分けることが出来ます。社員別に細かな権限設定も可能です。

マップ

言わずと知れた Google マップが圧倒的に便利ですね。

外回り担当のために地図上にお客様の所在をポイントした地図を作製できる『マイマップ』、自社の営業時間等を登録しておける『マイビジネス』などがあります。

チャット、音声通話、動画通話

Google チャット、Google ミートがあります。どれも使い勝手は非常に良いですね。

生成 AI

グーグルの生成 AI、Gemini は弊社において極めて高い有用性があります。

今回は紙幅が足りなくなって来ましたので、詳細は次回に回しますが、ここでは簡単にご案内します。

まず、『税理士の山田さん』という人格を作成しました。山田さんは弊社に長年勤務する税理士であり、税法や実務に精通しています。社員は Gemini アプリを起動し、山田さんに話しかけることで税法や実務の知識を得ます。山田さんの活用により、社員の教育コストを引き下げたり、成長スピードを引き上げることができると考えています。AI 特有の嘘や誤りへの対策について次回述べます。

更に、Gemini は単体アプリだけでなく、グーグルのオフィススイートの全てのアプリに組み込まれていますので、各アプリの内部でも動作します。例えば、Google ドライブに保存したファイルをすべて調べたうえで必要な情報を答えてくれたり、メールの返信案を作成したり、Google ミートでのウェブ会議を文字起こしや要約してくれます。

その他のアプリ

グーグルのオフィススイートには上記のほかにも大量のアプリがあり、まだまだ勉強のし甲斐があると感じています。活用方法が見えてきましたら共有させていただきます。

今回は令和 8 年度税制改正を取り上げようかと考えていたのですが、気が付けばグーグルの記事になっていました。いつかは税理士らしい記事も書かせていただきます。



令和7年度徳島県よろず支援拠点の総括



久住　武司　徳島県よろず支援拠点　チーフコーディネーター

経営者にとって今は、直面する課題と将来への不安と期待で一杯になっていると思います。各種専門家が皆様に寄り添ってご支援させて頂きますので、是非一度ご利用ください。

1. はじめに

「よろず支援拠点」は、地域の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者が抱える経営課題に対応するワンストップ相談窓口として、全国の都道府県に設置されている無料の経営相談所です。

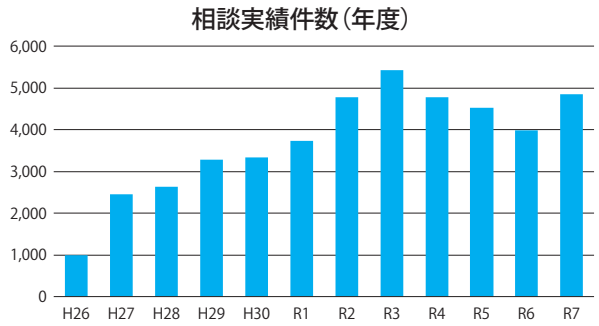
平成 26 年 6 月の設置以降、当拠点では延べ 4 万件を超える相談を頂き、お陰様で高い満足度を頂いております。

12 年目を迎えた令和 7 年度は、円安等による原材料費や燃料光熱費の高騰や人材不足、さらには海外情勢による影響などが重なり、多くの中小・小規模・零細事業者にとっては非常に厳しい状況になっております。

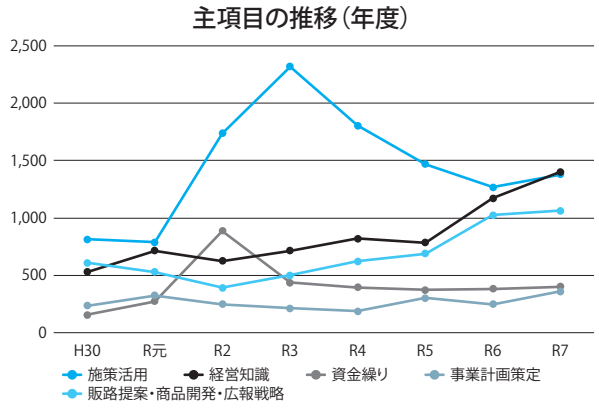
このような大きな状況の変化に対応するため、当拠点ではオフィスコーディネーターを配置して相談窓口を強化し、またホームページを一新してオンライン相談を充実させるなど、実施機関である公益財団法人とくしま産業振興機構との連携を強化して相談対応を実施しました。その活動概要についてご報告いたします。

2. 徳島県よろず支援拠点の活動状況について

1）相談対応件数・来訪者数について　（図－1　相談実績件数）



2）主な相談内容について　（図－2　主な相談内容）



主な相談内容については、施策活用と経営知識に関する相談が多く、次いで販路提案・商品開発・広報戦略、資金繰りの順になっております。コロナ禍以降、増加傾向にある販路拡大に関連する相談は、引続き増加傾向にあり、積極的な事業展開に取り組む経営者は増えております。その一方で資金繰りの相談件数は一定数になっているものの、厳しい資金繰り相談や廃業相談は増えてきており、数字上には現れていない深刻な相談が増加しております。

3）相談体制について



徳島県よろず支援拠点では、徳島市南末広町の「とくしま経済産業会館（KIZUNA プラザ）」2 階における対面相談を基本に、県内各所で出張相談会や、電話やオンラインによる相談を実施しております。

①主な特別相談窓口（2026 年 3 月 23 日現在）

中小企業庁の指導のもと特別相談窓口を設置しております。

・価格転嫁サポート相談窓口

・中東・ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口

・米国自動車関税措置等に伴う特別相談窓口

・高水温等によるカキへい死被害に関する特別相談窓口ほか

②サテライト相談の増設・出張相談所の開設

金融機関・経済団体などの関係支援機関、及び市町村のご協力の元、県内各地で出張相談所を開設しております。

（主な場所）

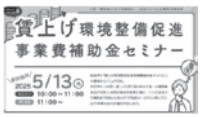
日本政策金融公庫徳島支店（毎月 1 回）、徳島駅前商店街ポッポ街（隔週日曜日）、徳島市（隔週土曜日：産業支援交流センター・アミコビル 9F）、鳴門市（不定期：鳴門市役所）、阿南市（毎月 1 回：光のまちステーションプラザ）、小松島市（毎週木曜日：小松島商工会議所）、吉野川市（毎月 1 回：吉野川商工会議所）、美馬市（毎月各 1 回：美馬市立図書館、美馬市商工会）、三好市（毎月 2 回：阿波池田商工会議所）、美波町（毎月 1 回：日和佐公民館）、中小企業家同友会事務局（不定期）

③ Web サイト・SNS による情報発信





4）各種制度の周知と活用支援について





中小企業小規模事業者の賃上げを支援するための施策「徳島県賃上げ環境整備促進事業補助金」の円滑な活用を支援するためのセミナー相談会や、徳島県や事業承継引継ぎ支援センターをはじめとする関係支

援機関と連携した事業承継セミナー相談会、また、阿波池田商工会議所や美馬市商工会と同市立図書館等と連携した相談会を開催し、県内各地域に出向いて相談会を開催するなど、利用者のニーズに応じて迅速に対応したセミナー相談会を実施しました。

また、中小企業家同友会等の支援機関と連携したセミナー相談会の開催や、国の補助金制度「事業再構築補助金」、「ものづくり補助金」「IT 導入補助金」「小規模事業者持続化補助金」について分かりやすく解説するセミナー相談会を毎月開催しました。また価格転嫁や賃上げへの対応を支援するため、徳島労働局や徳島県、働き方改革推進支援センターと連携し、国・県の賃上げ支援に関する補助金制度等、各種の支援制度の活用 PR やセミナー相談会を実施しました。



5）他の支援機関とのネットワーク構築

県内 23 機関で構成する徳島県よろず支援連絡会議を 3 回（5 月、10 月、3 月）開催し、国や県の予算概要や取組方針等に関する最新情報の共有と意見交換を行いました。

中小企業活性化協議会、事業承継・引継ぎ支援センター、よろず支援拠点の 3 機関の連携を強化するため、両支援機関との連携窓口（カウンターパート）を設置し、常日頃からの連携と定期的な会議を行い情報の共有と円滑な連携支援を行ないました。※毎月第 2 金曜日は 3 機関合同相談日

県信用保証協会とは、常日頃から情報共有を行うと共に、定期的に開催するネットワーク会議への参加や、8 月 5 日には「意見交換会」を実施し、更なる連携の強化を確認しました。



徳島県信用保証協会 保証月報9月号より

6）具体的な支援事例

①事業承継支援

徳島駅前商店街「ポッポ街」の老舗カメラ店（中山カメラ）経営者に徳島県 M&A 促進奨励金事業を紹介し、事業承継・引継ぎ支援センターと連携を密にして支援しました。事業承継・引継ぎ支援センターは相談開始後、15 回以上の相談を行ない親身に寄り添った支援を実施した結果、1 年半ほどで手続きを終えました。



徳島新聞 2025年11月08日

手続き終了後は当拠点において、売上拡大のための各種支援制度の紹介や、マスコミへの PR 支援などフォローアップ支援を行なっています。

②売上拡大に繋げる伴走支援

令和 4 年から伴走支援を実施している有限会社阿波食品に、鶏肉のオリジナルブランド商品の商品開発から販路開拓支援を行ない、「防災食品」としてのブランド力の向上を進め、商品 PR の強化を支援した結果、10 月に開催された「ビジネスチャレンジメッセ TOKUSHIMA2025」において「徳島県頑張る中小企業大賞 最優秀賞」を受賞しました。



頑張る中小企業大賞表彰式

③アイデア発案を伴走支援

2022 年 4 月に実店舗を開店する以前から、生花を注文に合わせて押し花やドライフラワーに加工する「花サロン・ローズ＆マリー」の経営者を、様々な商品開発や経営方針について「壁打ち」する相談者として伴走し、これまで、乾燥させたスダチのイヤリングなどの商品開発を支援しました。この度は、県産ヒノキ材に金具を使わず、県特産の唐木仏壇の巧みな技術を使って黒炭の薄い板でつないで箱に組む新商品の開発を支援しました。



【2026/03/08 05：00　読売新聞オンラインから引用】

3. 新たな取り組みについて



2026 年 4 月 1 日、各都道府県のよろず支援拠点内に「生産性向上支援センター」が設置されました。

「生産性向上支援センター」は、中小企業・小規模事業者等の生産性向上（特に労働投入量の効率化）に向けて、複数回・現場訪問型の徹底した伴走支援を提供するもので、深刻な人手不足・労働供給制約下においても、中小企業・小規模事業者等が省力化等を通じて、生産性を向上させることができることを目的としています。

よろず支援拠点（ワンストップ相談窓口）とも密に連携し、両組織で中小企業・小規模事業者等に必要な支援を提供します。（中小企業庁ホームページ抜粋）

詳しくは徳島県よろず支援拠点、中小企業庁のホームページでご確認ください。

中小企業庁 HP

徳島県よろず支援拠点

4. まとめ

徳島県よろず支援拠点（ワンストップ相談窓口 / 生産性向上支援センター）は、中小企業・小規模事業・零細事業の経営を取り巻く社会環境が大きく変化し、「価格転嫁」・「人手不足」・「賃上げ」・「原材料高」や、「GX、DX」など様々な課題に直面している経営者の皆様をご支援するため、関係する支援機関や金融機関の方々との連携をさらに強化し、成長投資に繋がるよう今後ともしっかりと取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

著者略歴：**久住　武司**（くすみ・たけし）
得意分野：事業連携、施策活用
保有資格：技術士（建設部門）、行政書士、防災士

よろず支援拠点の連絡先は以下のとおりです。

徳島県よろず支援拠点

徳島県徳島市南末広町 5 番 8-8
徳島経済産業会館 2 階
HP https://yorozu-tokushima.go.jp/

電話 088-676-4625（よろずにゴー）

受付時間

【平日】9:00～17:45
【休日相談会】
●第1・第3土曜日　10:15～17:00　徳島市産業支援交流センター（アミコビル9F）
●隔週日曜日　10:00～17:00　徳島駅前ポッポ街

（最新情報を確認して下さい）

価格転嫁等に関する経営相談窓口を設置しております。
相談希望の方は上記、徳島県よろず支援拠点にご連絡ください。

生産性向上支援センター開設のお知らせ

この度、徳島県でも設置されている「よろず支援拠点」内に、「生産性向上支援センター」を新たに開設しました。
5S、工程改善、省力化、デジタル化等の生産性向上に、各業界に詳しいサポーター（専門家）が徹底伴走支援し、
中小企業の業務改善を一緒に考えます。ぜひ一度御相談ください。

中小企業庁

中小企業等の生産性向上を徹底的に伴走!
国がよろず支援拠点内で実施する無料の支援です。



人手不足の中小企業・小規模事業者の皆さまへ

よろず支援拠点 生産性向上支援センター

- 「残業が減らず、人が定着しない・・」
- 「本当は見直したいが、手作業が当たり前になっている・・」
- 「忙しさに追われ、改善に手を付けられない・・」



生産性向上支援センターは、中小企業等の皆さまに寄り添い、
「今の現場に合った」次の一歩を一緒に考えます。

ポイント1 生産性向上の「プロ」が支援
生産性向上に関する知識・経験豊富な「プロ」が「今の現場に合った」次の一歩を一緒に考えます。

ポイント2 無料・複数回の現場訪問
「相談にいく時間がない」、そんな場合でも、ご安心ください。サポーターが何度でも、無料で、現場へ伺います。

ポイント3 補助金活用にもメリット
センターの支援を受けることで、省力化投資補助金（一般型）の採択審査において加点が受けられます。（予定）



左：相馬統括サポーター、右：久住チーフコーディネーター

センターへの相談お申込みは
こちらから
電話▶**088-656-4625** ／ QR▶

生産性向上支援センター 統括サポーター／相馬 隆次

この度、4月1日付けで新設された生産性向上支援センターの統括サポーターを拝命致しました。徳島県を取り巻く環境は決して明るい事ばかりではなく、全国的にみても厳しいですが、将来性を見据えた「やる気はある」が、どの様にすれば良いか判らない・どうしようか迷っている徳島県の中小企業様の『生産に関するお困りごと』を少しでも解決して背中に背負っている荷物を軽くできればという思いで取り組む所存です!! 私の他にも同じ思いで集まってくれたサポーター（改善のプロ）と一緒に伴走・寄り添って（同行二人の心）まいります。まずはお気軽にご相談ください。

〈職歴〉
製造業（元株式会社 ジェイテクト）で勤務。／自動測定選別機・ロボットシステムの開発・設計などに従事。／見積り設計からアフターフォローまでの設備の「誕生」から「門出」までを17年間、工作機械・メカトロ製品の品質保証・管理を13年間、その後、「SQCやQCサークル活動・創意工夫提案」などの全社事務局を12年間担当。

〈趣味〉
ゴルフ、スキー（ここ5年くらいは一度も滑っておりませんが…）、スイーツ食べ歩き（あんこは粒あん派です。）

徳島県改善エキスパート認定証授与式および改善事例発表を開催しました

徳島県改善エキスパート認定事業は、企業等の組織において、5S・品質・原価・生産性・安全等に関する管理技術に優れ、“改善活動”を自ら推進し、また指導する力量を有する者を、本人の認定申請及び所属組織の推薦を受けて、徳島県改善エキスパート認定委員会が「改善エキスパート」として認定するもので、平成16年度から実施しています。

改善エキスパートに関する審査・認定は、徳島県改善エキスパート認定委員会（委員長：徳島県知事、構成：徳島県、公益財団法人とくしま産業振興機構、徳島県商工会議所連合会、徳島県中小企業団体中央会、徳島県商工会連合会、徳島県KAIZEN研究会）が行います。



令和７年度 徳島県改善エキスパート認定者

所属企業名：
株式会社東洋バルブ製造所
氏名：**酒巻 佳範** 氏

本年度につきましては、1名の認定を決定し、3月6日（金）開催の改善エキスパート能力向上セミナーの中で認定証授与式が執り行われ、認定証が授与されました。（22年間で累計131名（43企業））

また、併せて、冨士ファニチア株式会社と株式会社東洋バルブ製造所より自社の改善活動事例発表を行なっていただき、次のとおり表彰されました。

発表チーム名	発表テーマ	発表者	受賞名
冨士ファニチア株式会社　製造部	**停滞・動作運搬のムダ改善**	久米　敏弘　氏	**生産方式大革新賞**
株式会社東洋バルブ製造所　生産部 技術資産継承プロジェクト	**熟練の「勘」をデジタルの「知」へ** AIと作る技術伝承の未来	酒巻　佳範　氏 林　耕作　氏	**技術伝承 AI 活用賞**



賛助会員紹介

INTRODUCING
SUPPORTING
MEMBERS

当機構の賛助会員企業をご紹介します。
事業コラボや提携等、ぜひお考えください。
また、賛助会員は年1回事業に関する広報を
当誌に同封できます。
活用したい方は当機構にご連絡ください。

株式会社ナカテツ 徳島工場

会社概要

当社は創業1961年。半世紀以上に渡ってベアリング旋削加工を行っています。“企業は人なり、人材は人財なり”を掲げ「技術と技能に強い集団」を目指して取り組んだ結果、現在国内で車を生産するほぼ全てのメーカーで当社が旋削加工した部品が採用され「徳島から世界へ」つながる技術と品質を誇っています。





会社の商品の特徴や強み

当社の強みは「旋削加工用機械を自社で設計開発・整備できる技術力（独自の高速カット技術が高く評価）」とベアリング寿命を延ばす「高周波熱処理設備」を四国地区で初めて導入し内製化したこと。生産性が大幅向上し、コスト削減に成功しています。人材育成面でも「徳島県技能尊重モデル事業所第1号」に認定されています。

今後の展開

内製加工設備の安全性や性能面の向上によって生産能力を高め、当社の内製技術力にITを活用して更なる生産性向上と間接業務の合理化を推進、展開しています。

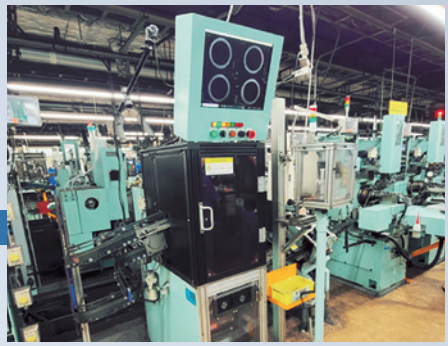
連絡先

代　表　者：取締役工場長　福島 広美
住　　所：〒771-4302 徳島県勝浦郡勝浦町中角前山77
電　　話：0885-42-3281
ホームページ：https://www.nakatetsu.com/

株式会社ヨコタコーポレーション

会社概要

創立▶1960年4月14日　　資本金▶7,260万円　　従業員▶269名
業務内容▶ベアリング・自動車部品旋削加工、自動化機械、自動検査機、油圧単能機、NC旋削機の設計製造販売、リユースストア（FC加盟）・ショッピングセンター運営、新築・リフォーム等住宅関連事業





会社の商品の特徴や強み

精密技術によるベアリング・自動車部品の旋削加工は国内有数の生産量を誇る。機械部門では、主に自動車部品製造ライン向けの自動組立機・検査機等のFA設備の開発、さらには単能盤、NC旋削機の内製も行い、国内外の多種多様な工場の自動化需要に対応可能。タイ子会社ではEV-TUKTUKの製造にも取り組んでいる。

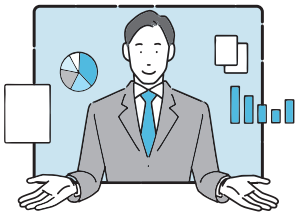
今後の展開

徳島県立工業技術センターとの共同開発において、AIを用いた金属研削面の刻印・キズ検査技術では、現在は虚偽率約1.0%とインラインで実用レベルのキズ検出が可能。今後、AI検査技術の開発及び社内展開や社外製品への搭載、協働ロボットの活用やIoTの取り組み深化など、さらなる発展を目指していく。

連絡先

代　表　者：代表取締役社長 横田勝己　　所　在　地：徳島県吉野川市川島町学字辻4-2
T　E　L：0883-25-2121　　F　A　X：0883-25-4549
ホームページ：https://www.yokota-inc.com

令和8年度 とくしまビジネスアップ塾「AWA-BIZ」セミナー



とくしま経営塾「長久館」として実施してきた各種セミナーを、令和８年４月から「とくしまビジネスアップ塾「AWA－BIZ」」としてリニューアルしました。
これまで以上に皆様の「今知っておきたい」ビジネス知識をお届けしますので興味のあるセミナーにはぜひお問い合わせください。

DXの推進	定員(予定)	受講料	開催予定時期
① マーケティングツール活用セミナー	20人	1,000円	6月～3月
② 生成AI活用セミナー	20人	1,000円	9月
SDGsの実現			
③ 売れる商品づくりに向けたマーケティング	20人	無料	10月
④ 売れる商品づくりセミナー	20人	無料	12月
⑤ GX推進セミナー	10人	1,000円	8月
⑥ 次世代技術活用セミナー	30人	3,000円	2月
経営品質・事業継承等の分野			
⑦ 経営品質スタートアップセミナー	20人	1,000円	11月
⑧ 経営品質ステップアップ研修	20人	10,000円	11月～1月
⑨ 企業力トップセミナー(経営品質賞表彰式)	30人	無料	3月
⑩ ISO9001内部監査員養成研修(入門編)	30人	22,000円	3月
⑪ ISO14001内部監査員養成研修(入門編)	30人	22,000円	12月
⑫ 働く女性のキャリアアップ研修	20人	3,000円	10月
⑬ 新入社員のビジネスマナー講座	30人	1,000円	4月、9月
⑭ 5S業務改善推進セミナー	30人	3,000円	11月
⑮ 実践カイゼン能力向上セミナー	30人	3,000円	10月
⑯ 改善エキスパート能力向上セミナー	30人	1,000円	2月
⑰ 知財セミナー	20人	無料	6月～2月
⑱ はじめて学ぶ品質管理セミナー	20人	3,000円	10月
⑲ 問題解決セミナー	20人	3,000円	8月

とくしま創業促進費補助金募集開始のお知らせ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

とくしまで創業しませんか？

START UP

とくしま創業促進費補助金で

（スタートアップ枠・一般枠）

あなたの創業を応援します！



徳島県で創業等される方が、
スタートアップ枠なら最大200万円
一般枠なら最大100万円
の補助を受けることができる事業です

県外からの移住者も大歓迎！

申請の流れ

令和８年
4月～5月13日（水）
事前相談
〜5月20日（水）
申請書提出
（事前相談必須）
6月中
書面審査、審査会
（申請者プレゼンあり）
7月1日（水）～（予定）
交付決定、事業開始

※今後、二次募集を夏頃から実施する予定です。詳細は当機構サイトから御確認ください。

対象者

これから創業等をしようとしている方

事前相談

令和8年 4月6日（月）～5月13日（水）

※応募にあたっては、とくしま産業振興機構サイトに掲載の募集要項等をご確認頂き、事業概要を必ずご相談ください。

申込書提出

5月20日（水）午後5時必着
（持参、簡易書留による郵送またはＥメール）

応募にあたっては、とくしま産業振興機構サイトに掲載の募集要項等をご確認頂き、5月13日（水）までに事業概要を必ずご相談ください。
相談ご予約は電話、またはＥメールにて、平日午前9時～午後5時で承っています。

募集ページ

公益財団法人とくしま産業振興機構　経営支援部　創業・人材育成・事業化支援 担当
徳島市南末広町５番８－８号　徳島経済産業会館（KIZUNA プラザ）２階
TEL:088-654-0103　FAX:088-653-7910　MAIL:kigyou@our-think.or.jp　URL:https://www.our-think.or.jp/328532/

公益財団法人 とくしま産業振興機構

お知らせ　来月号は、機構の事業・コーディネーターについて紹介します。

企業情報とくしま
4月号 No.513 令和8年4月1日
2026.4 No.513
発行所：公益財団法人とくしま産業振興機構 経営支援部
〒770-0865 徳島市南末広町5番8-8 徳島経済産業会館 2階
TEL.088-654-0101㈹ FAX.088-653-7910 E-mail:jouhou@our-think.or.jp
印刷所／協業組合徳島印刷センター
徳島市問屋町165 TEL.088-625-0135